

神経内科

【一般目標】 GIO

患者さんとよい人間関係を保ち、的確な病歴聴取と基本的な神経学的診察を正確に行い、その所見を記載し、評価できる能力を持ち、救急外来で頻度の高い神経疾患の初期診療の能力（検査の適応と評価、初期治療、専門医へのコンサルト）を身につける。

【行動目標】 SBO

1. 神経学的所見を適切に取得し、それを正確にプレゼンできること。
2. 正確な医学用語を用いて討論できること
3. 基本的な頭部CT/MRI の所見がとれること
4. 頸動脈超音波の基本と抗血栓薬、抗脳浮腫など脳卒中の薬物治療の基本を理解する
5. 高血圧、糖尿病など危険因子となる疾患の管理ができる
6. 肺炎など合併症の予防、管理ができる
7. リハビリによる社会復帰の課程を理解する
8. 脳卒中地域連携について理解する

【方略】 LS

1. 担当医として入院患者を受け持ち、主治医（指導医・上級医）の指導のもと問診・身体診察・検査データの把握を行ない、治療計画立案に参加する。担当患者の回診を行ない、主治医と方針を相談する。
2. 入院診療計画書／退院療養計画書を、主治医の指導のもと、自ら作成する。
3. 指導医とともに頭部CT /MRI 所見を読影する。
4. t-PA 治療を指導医と共に経験する。
5. パーキンソン病や運動ニューロン疾患などの神経変性疾患の症候を理解する。
6. 自分が初期診療を行った脳血管障害、神経疾患のその後の経過についてフィードバックを受ける。

【評価】 EV

1. 各指導医がすべての目標項目の到達度を評価する。
2. 評価にあたっては上級医、コメディカルの評価も取り入れる。
3. EPOCを用いて研修医が自己評価したうえで指導医が評価する。

【週間スケジュール例】

	月	火	水	木	金	土
朝			内科 抄読会			
午前	病棟	総合 診療科	病棟	病棟	病棟	病棟
午後	病棟	総合 診療科	病棟	神経内科 カンファレンス	神経生理 検査	
夕	当直		内科 カンファレンス			